

インド・バジパイ首相 殿

1998年5月13日  
核兵器廃絶をめざす富山医師・医学者の会  
代表世話人 佐々 学

## 核兵器廃絶を願う世論に挑戦する

### インドの地下核実験に強く抗議する

貴殿は5月11日に、北西部ラジャスタン州のポカラン砂漠の地下核実験場で、3回の地下核実験を実施したと発表した。

今回の核実験は、核廃絶を願う国際世論に挑戦するものであり、世界の平和の流れに逆行し、新たな核兵器の軍拡競争の危険を強めるものである。

前回のC T B T交渉の際、貴国を含めた非同盟諸国は核兵器保有国に対し、期限を明示した核兵器廃絶を求めてきた。にもかかわらず、今回の核実験は貴国政府の核兵器保有計画をしめすものであり、いかなる口実があろうとも断じて容認できない。

われわれ医師・医学者は国民の健康と生命を守る立場から、今回の貴国の核実験に強く抗議し、貴国が核兵器廃絶の立場に立ち返ることを強く求める。